

富有柿出荷遅れる予測

J A全農岐阜「12月初旬ピーク」

全国農業協同組合連合会
県本部(J A全農岐阜)は、
県特産の富有柿が今季出荷
される時期のピークが、12
月4日ごろになると発表し
た。夏場に酷暑が続く近年
は収穫期が年々遅くなって
おり、今年もさらに時期が
ずれ込む見通しを示した。

同本部によると、8、9
月の平均気温を基に割り出
した、出荷量が5割に達す
るピーク日の予測は、昨年
の実際のピークと比べて2
日遅い。この10年の予測日
の平均は11月24日で、時
期が後ろ倒しになっている傾
向がみられる。

県農業技術センターの研
究報告によると、収穫期を
迎える実の色づきは9、10

月の平均気温に左右される
といい、気温が低いほど着
色が良く、高いほど悪くな
る。時期が遅れることで、
生産者にとっては収穫作業
ができる期間、消費者にと
っても富有柿を購入できる
期間がそれぞれ短くなると
いった影響が出る。



富有柿の出荷予測について見通しを発表する J A全農岐阜の職員ら＝岐阜市宇佐南、J A会館

同本部園芸販売課の野原
浩平調査役は「ホームペー
ジなどを通じて、情報を消
費者にも広く伝えていきたく
い」と話した。(山田俊介)